

自己点検・自己評価報告書

日本語教育機関名：九州日本語学校

点検評価実施日：2024年3月31日

実施責任者：谷口 学

本校は、日本語教育機関の告示基準第1条第1項第18条に基づき、原則年度末に当校に関する自己点検・自己評価を行い、報告書を作成し公表する。

【評価基準】

A: 達成されている／適合している

B: ほぼ達成しているが、改善に取り組んでいる点がある

C: 達成に向けて努力している

D: 達成されていない／適合していない

1. 理念・教育目標		評価
	(理念・教育目標) 教育理念を「日本で生活を通じて、その文化・風俗習慣を理解し、知識豊かな国際人の育成を目指す」と定め、進学・就職に対応できる日本語能力の修得と、単なる言葉の学習に留まらず、自然豊かで歴史的・文化的な施設にも恵まれた土地柄を生かした教育活動を行い、幅広く活躍できる人材の育成を目標とする。	—
1-1	理念・教育目標が明確に定められている	A
1-2	理念・教育目標が教職員および学生に周知されている	A

2. 学校運営		評価
2-1	日本語教育機関の告示基準に適合している	B
2-2	学校の運営方針が明確化され、職員に周知されている	A
2-3	意思決定が組織的に行われるよう整備されている	A
2-4	人事や給料、財務管理に関する規定が整備されている	A
2-5	情報システム等による業務の効率化を行っている	C

3. 入学者の募集・選考		評価
3-1	入学者の募集活動、入学選考を適切に行っている	A
3-2	募集活動において、学校情報を理解できる言語で正しく伝えている	A
3-3	入学者の選考に当たっては、学校関係者が面接を行っている	A

4. 校納金		評 価
4-1	選考料、入学金、授業料、その他校納金について納付時期、納付方法等が明示されている	A
4-2	学費の返還に関する規定を定め明示されている	A

5. 学生支援		評 価
5-1	日本社会を理解し、適応するための取り組みを行っている	A
5-2	留学生活に関するオリエンテーションを理解できる言語で入学直後に実施し、その後も在籍者全員を対象に定期的に指導を行っている	A
5-3	学習や生活面等の相談に対する支援体制が整備されている	A
5-4	防災や緊急時における避難体制が整備されている	A
5-5	健康、衛生面について指導する体制を整えている	A
5-6	アルバイトに関する指導及び支援を行っている	A
5-7	住宅支援を行っている	A
5-8	重篤な疾病や傷害のあった場合の対応を定めている	A

6. 教員		評 価
6-1	校長、教務主任、専任教員及び非常勤教員の職務内容を明確に定めている	A
6-2	教員及び職員の研修等により教育の質及び支援強化のための取り組みを行っている	A
6-3	教員評価を適切に行っている	A

7. 教育活動		評 価
7-1	理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に編成している	A
7-2	授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている	A
7-3	教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている	A
7-4	授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している	A
7-5	理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を学生に伝えている	A

8. 教育施設		評 価
8-1	教室内は十分な照度があり換気がなされているとともに、語学教育に必要な遮音がなされている。	B
8-2	授業時間外に自習できる部屋を確保している	A
8-3	法令上必要な設備を整えている	A

9. 安全・危機管理		評価
9-1	対象となる在籍者全員が国民健康保険に加入している	A
9-2	感染症発生時の措置を定めている	A
9-3	気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法等を定め、教職員及び学生に周知している	A

10. 法令の遵守等		評価
10-1	各種法令等を遵守し適切な運営を行っている	A
10-2	個人情報保護のための取り組みを行っている	A
10-3	関係各省庁への報告、届け出を行っている	A
10-4	自己点検・評価を公開している	A

11. 財務		評価
11-1	中長期的な財政基盤が安定している	B
11-2	予算・収支計画は妥当である	B

12. 地域・社会貢献		評価
12-1	学生へボランティア活動の推奨、支援を行っている	A
12-2	学校の資源・施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っている	A